



ハンドアート東北プロジェクト

宮城県名取市でTシャツ&セレクトショップを構えるNUMBER.。東北の情熱に満ちたアーティストや作品、福祉施設や活動を、NUMBER.をとおしてより多くの人びとへ届けたいと、ハンドアート東北プロジェクトを立ちあげました。

ユーモアあふれる手描きのイラストや手刷りのプリントのオモシロさ、ダイナミックさをTシャツにのせて、もっと世の中に広まってほしい、みんなつながりたいという想いを込めて発信しています。初回は多夢多夢舎中山工房(P20)のメンバー、中島敏也さんとのコラボレーション。どんなものでも口ボットにしてしまう中島さんのイラストが、ポップでおしゃれなTシャツになりました。そのデザイン性の高さに、彼らの新たな可能性を感じます。アート×デザインの好例として、今後の展開が非常に楽しみなプロジェクトです。



自分たちの生業であるアート活動をとおして社会貢献できないかと思っていたときに、障害者のアート活動を支援し、仕事につなげるNPO エイブルアート・カンパニー東北事務局と出会いました。NPO×民間にすることで、チャリティーではなく事業の一環として持続的に取り組みたいです。おのとの個性を発揮し、「三方よし」の状態でさらにシナジー効果を生み出していくたいと思っています。このプロジェクトは継続的にすすめていく予定です。今後もご期待ください。

株式会社ナンバー社長 大友えり子

NUMBER.

宮城県名取市杜せきのした 5-3-1 イオンモール名取 3F
電話 : 022-797-8410 <http://www.number-online.jp>



ひとはた通信

いちごポリフェノールが入った「いちご練り生石鹼」を開発したこときっかけで、2012年10月、いちごの特産地でもある宮城県亘理郡山元町で株式会社 HITOHATA が産声をあげました。「東北から美味しい、美しく」をテーマにした化粧品、加工食品を販売し被災農家を支援して

います。原材料だけでなく加工品も協力農家から直接仕入れるというビジネスモデルが今、地元生産者をはじめ多くのメディアに注目され、販路を拡大しています。その HITOHATA が発行するフリーペーパー『ひとはた通信』の表紙イラストを工房地球村(P8)が受注。山元町のいちごでつながったご縁から、新しい仕事が生まれました。



地球村のみなさんが描いた山元町ゆかりの風景やいちご、りんごなどの素晴らしいアート作品を全国に届けるお手伝いができれば!と『ひとはた通信』の表紙イラストを依頼させていただきました。山元町の空気・山・海・風の心地良さ、人の魅力をどうしたらお伝えすることができるだろう?と地球村のみなさんと試行錯誤を重ねました。これからも、地球村さんのアートとともにみなさんに感動と笑顔をお届けしていきます。

株式会社 HITOHATA 代表取締役 段 陽子



本社 / 宮城県亘理郡山元町鰯足真魚板橋 131-3
仙台セレクトショップ / 宮城県仙台市青葉区本町 2-10-33
電話 : 022-796-8915 <https://www.hitohata.co.jp>